

報 告

東京湾の葛西人工干潟から標本に基づき記録された魚類 41 種

荒尾一樹

Kazuki Arao: Records of 41 fish species from artificial tidal flat in Kasai Marine Park, Tokyo Bay, Japan on the basis of voucher specimens

緒 言

葛西海浜公園は、豊かな自然生態系を保全・再生し、自然観察やレクリエーションを楽しむ場として、1980年から整備が開始され、1989年に開園された。残された干潟の保全を目的にU字型の導流堤を設置し、2つの人工干潟（東なぎさと西なぎさ）が整備された（図1）。東なぎさは生物の保護のために立入禁止となっており、西なぎさは海と親しめる場となっている。葛西海浜公園は、広大な干潟環境が保全され、人々の様々な営みが豊かな自然と共存していることから、2018年10月にラムサール条約湿地に登録された（岡，2021）。

人工干潟では2000年頃以降に桑原ほか（2003）、山根ほか（2004）、小川ほか（2025）により魚類相調査が行われている。その他、江戸川区（online）、東京都環境局（online）による調査も行われているが、標本の所在は不明である。葛西海浜公園の指定管理者として公園を管理・運営している葛西海浜公園パートナーズも魚類相を把握するために2021年から調査を行っており、確認記録の証拠となる標

本を収集してきた。その結果、41種の標本が得られたので、ここに報告する。

材料と方法

葛西海浜公園は東京湾奥部、荒川と旧江戸川の河口付近に位置する（図1）。そのため、2つの人工干潟は淡水の影響を受けやすい。調査は葛西海浜公園の東なぎさと西なぎさで、小型定置網、投網、手網を使用して行った。採集した魚類は種の同定後、その場に放流したが、1種につき1個体以上は10%ホルマリン水溶液で固定し、証拠標本とした。標本は70%エタノール水溶液に置換した後、神奈川県立生命の星・地球博物館の魚類標本資料（KPM-NI）として登録・保管した。なお、同館における資料番号は、電子台帳上はゼロが付加された7桁の数字が使用されているが、ここでは標本番号として本質的な有効数字だけを記した。種の同定、各分類群の配列、和名、学名は備考に記したものを除き中坊（2013）に従った。全長、標準体長（体長）、体盤幅の計測はノギスを用いて0.1mm単位まで行った。

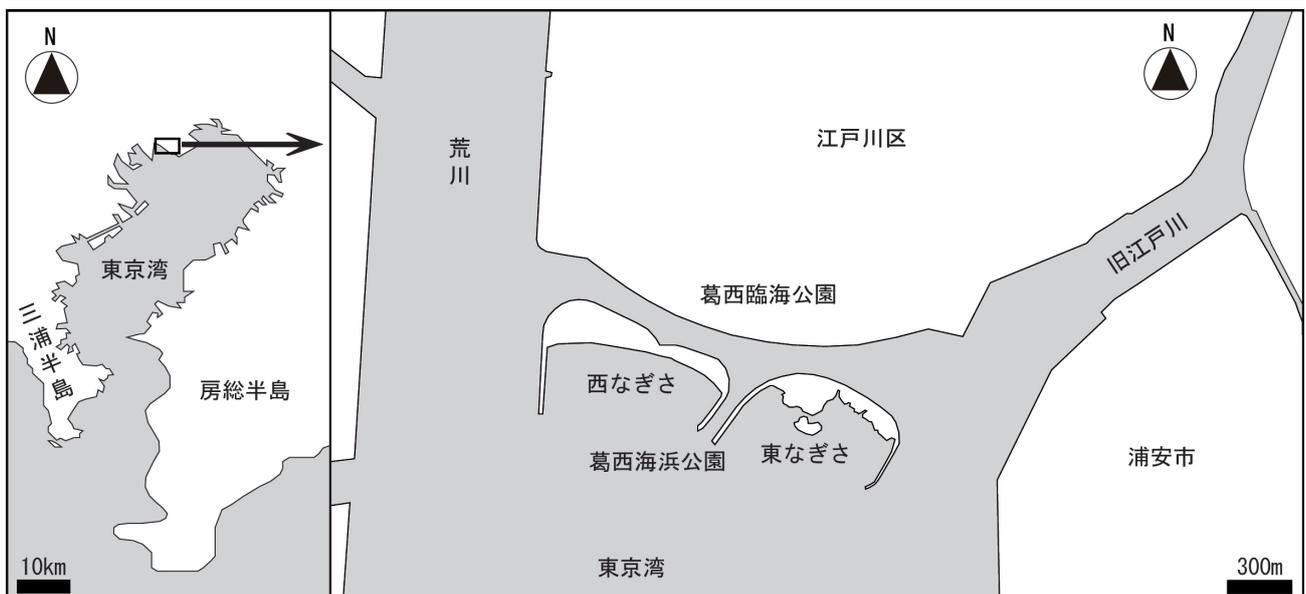


図1. 調査地点.

結 果

2021年7月から2025年10月の間に12目27科41種の標本が得られた。以下、各種について標本情報などを記す。

メジロザメ目 Carcharhiniformes

ドチザメ科 Triakidae

ドチザメ

Triakis scyllium Müller & Henle, 1839

標本 KPM-NI 77403、1個体、全長242.0 mm、2021年7月11日、西なぎさ、小型定置網（図2A）。

トビエイ目 Myliobatiformes

アカエイ科 Dasyatidae

アカエイ

Hemitrygon akajei (Müller & Henle, 1841)

標本 KPM-NI 93118、1個体、体盤幅133.7 mm、2025年9月7日、西なぎさ、小型定置網（図2B）。

備考 学名は山口（2018）に従った。

カライワシ目 Elopiformes

カライワシ科 Elopidae

カライワシ

Elops hawaiiensis Regan, 1909

標本 KPM-NI 77652、1個体、体長207.0 mm、2023年9月18日、西なぎさ、小型定置網（図2C）。

備考 暖海性の種で（藍澤・土居内, 2013）、東京湾では体長25–27 mmのレプトセファルス幼生や体長28 mmの稚魚が採集されていたが（河野, 2011）、近年、東京湾流入河川で成長した個体も採集されている（内田・川口, 2024）。

ウナギ目 Anguilliformes

ウミヘビ科 Ophichthidae

ホタテウミヘビ

Ophichthus altipennis (Kaup, 1856)

標本 KPM-NI 77665、1個体、全長734.0 mm、2023年9月30日、西なぎさ、小型定置網（図2D）。

ニシン目 Clupeiformes

ニシン科 Clupeidae

サツパ

Sardinella zunasi (Bleeker, 1854)

標本 KPM-NI 77323、1個体、体長66.7 mm、2022年10月11日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77667、1個体、体長89.6 mm、2023年10月12日、西なぎさ、小型定置網（図2E）；KPM-NI 77668、1個体、体長68.1 mm、2023年10月12日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93119、1個体、体長85.3 mm、2025年9月7日、西なぎさ、小型定置網。

コノシロ

Konosirus punctatus (Temminck & Schlegel, 1846)

標本 KPM-NI 93120、1個体、体長78.2 mm、2025年9月7日、西なぎさ、小型定置網（図2F）。

カタクチイワシ科 Engraulidae

カタクチイワシ

Engraulis japonica Temminck & Schlegel, 1846

標本 KPM-NI 77398、1個体、体長83.8 mm、2022年8月29日、西なぎさ、小型定置網（図2G）。

コイ目 Cypriniformes

コイ科 Cyprinidae

マルタ

Tribolodon brandtii maruta Sakai & Amano, 2014

標本 KPM-NI 77335、1個体、体長68.5 mm、2022年10月11日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77336、1個体、体長76.2 mm、2022年10月22日、西なぎさ、小型定置網（図2H）。

備考 学名はSakai & Amano（2014）に従った。

サケ目 Salmoniformes

シラウオ科 Salangidae

シラウオ

Salangichthys microdon (Bleeker, 1860)

標本 KPM-NI 93135、1個体、体長32.8 mm、2024年10月17日、西なぎさ、手網；KPM-NI 93136、1個体、

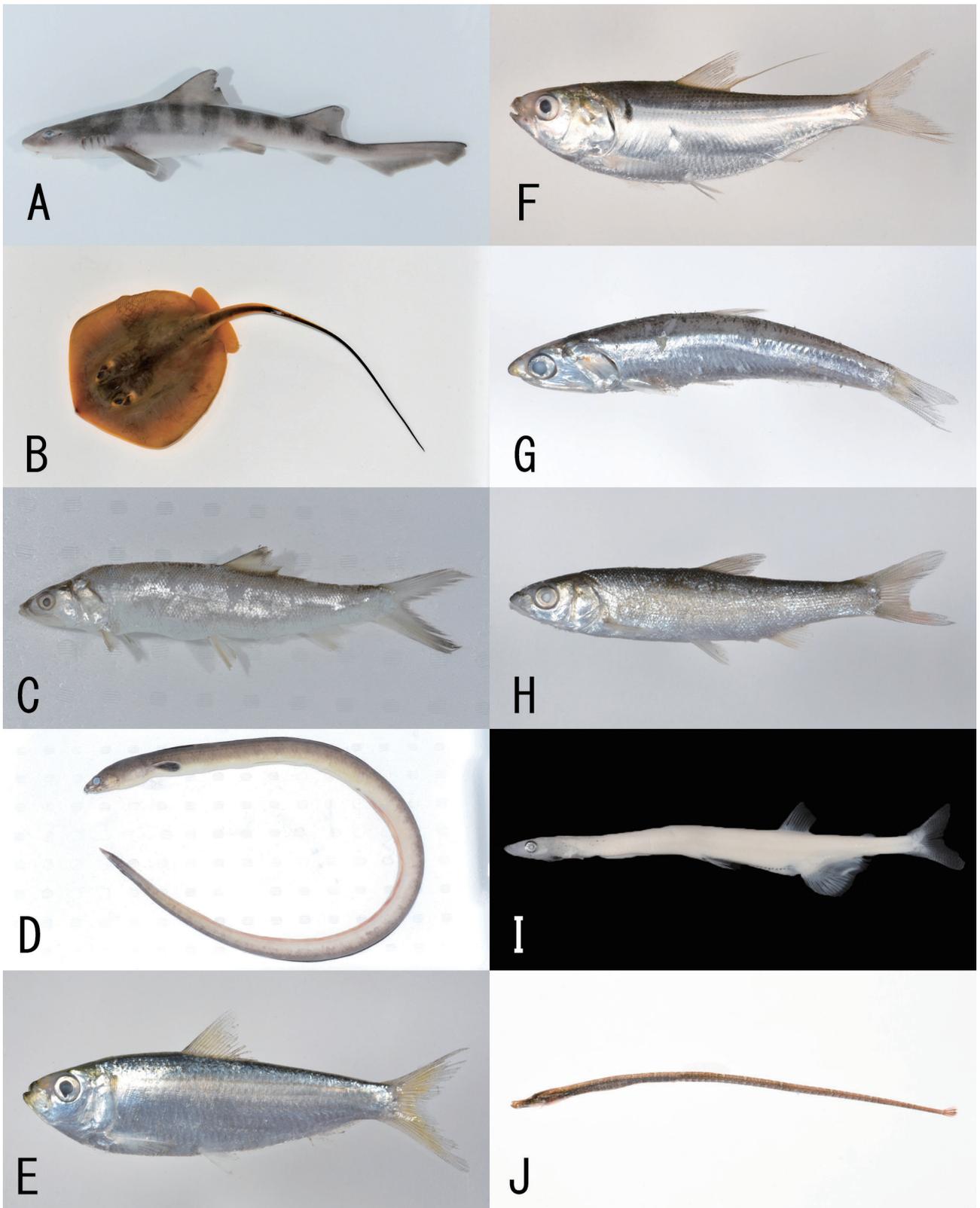


図2. 葛西海浜公園で確認された魚類。A：ドチザメ *Triakis scyllium*, KPM-NI 77403, 全長 242.0 mm; B：アカエイ *Hemirhynchus akajei*, KPM-NI 93118, 体盤幅 133.7 mm; C：カライワシ *Elops hawaiiensis*, KPM-NI 77652, 体長 207.0 mm; D：ホタテウミヘビ *Ophichthus altipennis*, KPM-NI 77665, 全長 734.0 mm; E：サツパ *Sardinella zunasi*, KPM-NI 77667, 体長 89.6 mm; F：コノシロ *Konosirus punctatus*, KPM-NI 93120, 体長 78.2 mm; G：カタクチイワシ *Engraulis japonica*, KPM-NI 77398, 体長 83.8 mm; H：マルタ *Tribolodon brandtii maruta*, KPM-NI 77336, 体長 76.2 mm; I：シラウオ *Salangichthys microdon*, KPM-NI 93136, 体長 84.6 mm; J：ガンテンイシヨウジ *Hippichthys (Parasyngnathus) penicillus*, KPM-NI 93121, 体長 45.2 mm.

体長 84.6 mm、2025 年 3 月 22 日、西なぎさ、小型定置網 (図 2I)。

備考 東京湾の個体群は絶滅したものと考えられていたが (荒山, 2011)、2021 年と 2022 年に多摩川河口域で採集された (指田ほか, 2024)。

トゲウオ目 Gasterosteiformes

ヨウジウオ科 Syngnathidae

ガンテンイシヨウジ

Hippichthys (Parasyngnathus) penicillus (Cantor, 1849)

標本 KPM-NI 93121、1 個体、体長 45.2 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 2J)。

備考 分布が北上する傾向が認められている種で、近年になって東京湾でも記録されるようになり、湾内で繁殖と越冬に成功している可能性も示唆されている (酒井ほか, 2018)。

ボラ目 Mugiliformes

ボラ科 Mugilidae

ボラ

***Mugil cephalus cephalus* Linnaeus, 1758**

標本 KPM-NI 93122、1 個体、体長 117.6 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3A)。

スズキ目 Perciformes

コチ科 Platycephalidae

マゴチ

***Platycephalus* sp. 2 sensu Nakabo & Kai, 2013**

標本 KPM-NI 77406、1 個体、体長 154.0 mm、2021 年 7 月 11 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3B)。

イネゴチ

Cociella crocodila (Cuvier, 1829)

標本 KPM-NI 77363、1 個体、体長 99.4 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網; KPM-NI 77399、1 個体、体長 98.0 mm、2022 年 8 月 29 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3C)。

スズキ科 Lateolabracidae

スズキ

Lateolabrax japonicus (Cuvier, 1828)

標本 KPM-NI 77362、1 個体、体長 157.0 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3D); KPM-NI 88664、1 個体、体長 24.6 mm、2025 年 3 月 30 日、西なぎさ、投網; KPM-NI 93161、1 個体、体長 21.3 mm、2025 年 3 月 30 日、西なぎさ、投網。

サンフィッシュ科 Centrarchidae

ブルーギル

***Lepomis macrochirus macrochirus* Rafinesque, 1819**

標本 KPM-NI 93123、1 個体、体長 27.2 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3E)。

備考 純淡水魚であることから、荒川または旧江戸川から出水などによって偶発的に干潟に侵入したのと考えられる。

アジ科 Carangidae

ロウニンアジ

Caranx ignobilis (Forsskål, 1775)

標本 KPM-NI 77653、1 個体、体長 36.9 mm、2023 年 9 月 18 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3F)。

ヒイラギ科 Leiognathidae

ヒイラギ

Leiognathus nuchalis (Temminck & Schlegel, 1845)

標本 KPM-NI 77669、1 個体、体長 38.0 mm、2023 年 10 月 12 日、西なぎさ、小型定置網; KPM-NI 93124、1 個体、体長 44.0 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3G)。

クロサギ科 Gerreidae

クロサギ

***Gerres equulus* Temminck & Schlegel, 1844**

標本 KPM-NI 77328、1 個体、体長 43.8 mm、2022 年 10 月 22 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3H)。

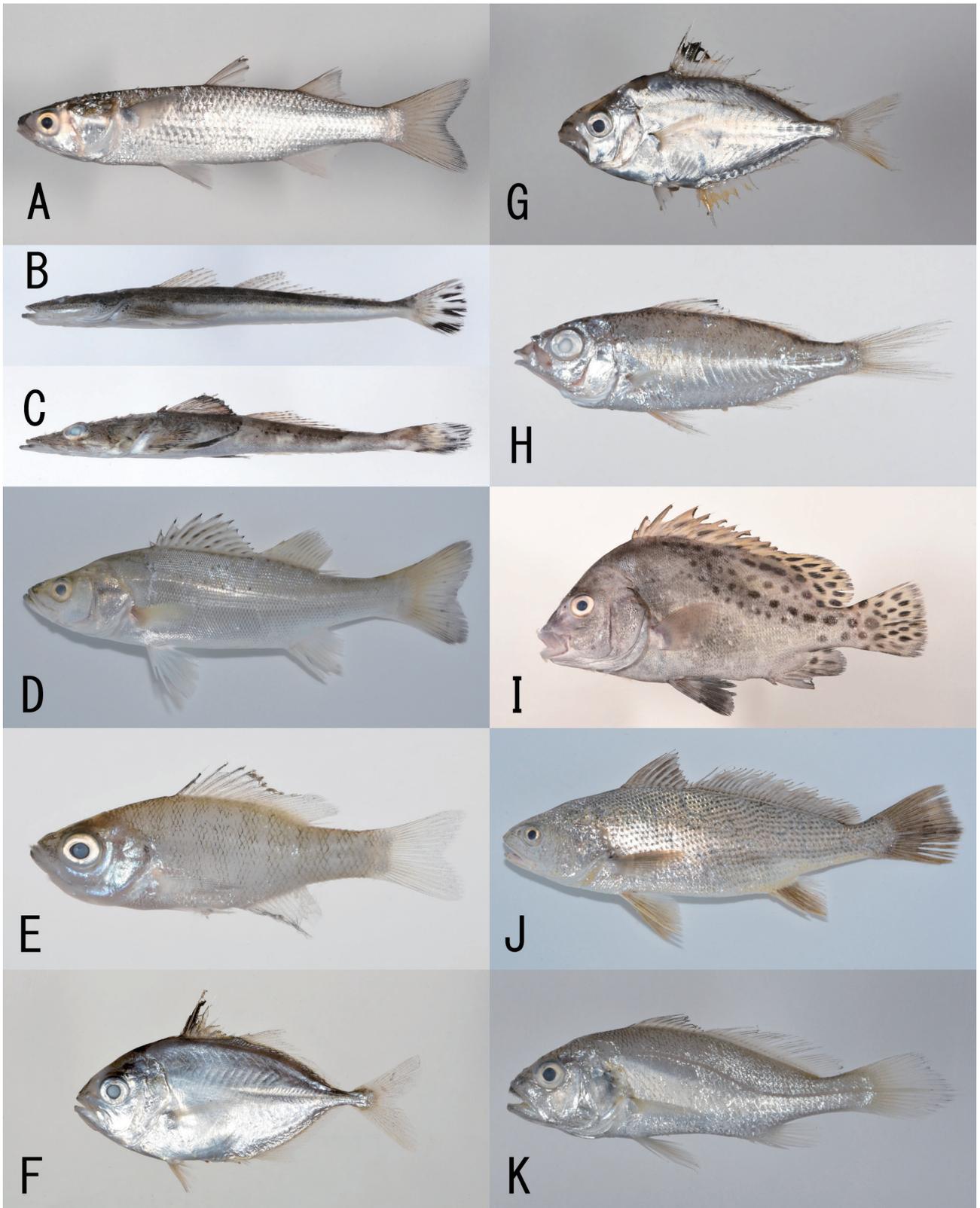


図3. 葛西海浜公園で確認された魚類。A: ボラ *Mugil cephalus cephalus*, KPM-NI 93122, 体長 117.6 mm ; B: マゴチ *Platycephalus* sp. 2, KPM-NI 77406, 体長 154.0 mm ; C: イネゴチ *Cociella crocodila*, KPM-NI 77399, 体長 98.0 mm ; D: スズキ *Lateolabrax japonicus*, KPM-NI 77362, 体長 157.0 mm ; E: ブルーギル *Lepomis macrochirus macrochirus*, KPM-NI 93123, 体長 27.2 mm ; F: ロウニンアジ *Caranx ignobilis*, KPM-NI 77653, 体長 36.9 mm ; G: ヒイラギ *Leiognathus nuchalis*, KPM-NI 93124, 体長 44.0 mm ; H: クロサギ *Gerres equulus*, KPM-NI 77328, 体長 43.8 mm ; I: コショウダイ *Plectorhinchus cinctus*, KPM-NI 93125, 体長 116.4 mm ; J: ニベ *Nibea mitsukurii*, KPM-NI 77361, 体長 230.0 mm ; K: シログチ *Pennahia argentata*, KPM-NI 77370, 体長 65.2 mm.

イサキ科 Haemulidae

コショウダイ

Plectorhinchus cinctus (Temminck & Schlegel, 1843)

標本 KPM-NI 77320、2 個体、体長 30.3、30.5 mm、2022 年 8 月 29 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77372、1 個体、体長 45.0 mm、2022 年 7 月 26 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77373、1 個体、体長 28.7 mm、2022 年 7 月 26 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77374、1 個体、体長 33.0 mm、2022 年 7 月 26 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93125、1 個体、体長 116.4 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3I)。

ニベ科 Sciaenidae

ニベ

Nibea mitsukurii (Jordan & Snyder, 1900)

標本 KPM-NI 77361、1 個体、体長 230.0 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3J)；KPM-NI 77375、1 個体、体長 266.0 mm、2022 年 7 月 26 日、西なぎさ、小型定置網。

シログチ

Pennahia argentata (Houttuyn, 1782)

標本 KPM-NI 77370、1 個体、体長 65.2 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網 (図 3K)；KPM-NI 93126、1 個体、体長 66.5 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網。

キス科 Sillaginidae

シロギス

Sillago japonica Temminck & Schlegel, 1843

標本 KPM-NI 77654、1 個体、体長 38.4 mm、2023 年 9 月 18 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93127、1 個体、体長 91.4 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 4A)；KPM-NI 93128、1 個体、体長 65.8 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網。

シマイサキ科 Terapontidae

コトヒキ

Terapon jarbua (Forsskål, 1775)

標本 KPM-NI 83841、1 個体、体長 25.7 mm、2024 年 10 月 1 日、西なぎさ、手網 (図 4B)。

シマイサキ

Rhynchopelates oxyrhynchus (Temminck & Schlegel, 1843)

標本 KPM-NI 77327、1 個体、体長 43.2 mm、2022 年 10 月 22 日、西なぎさ、小型定置網 (図 4C)；KPM-NI 77367、1 個体、体長 20.0 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77368、1 個体、体長 19.8 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網。

イソギンポ科 Blenniidae

イダテンギンポ

Omobranchus punctatus (Valenciennes, 1836)

標本 KPM-NI 77325、1 個体、体長 37.7 mm、2022 年 10 月 11 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77326、1 個体、体長 32.6 mm、2022 年 10 月 11 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93133、1 個体、体長 54.2 mm、2025 年 10 月 5 日、西なぎさ、手網 (図 4D)。

ハゼ科 Gobiidae

ヒモハゼ

Eutaeniichthys gilli Jordan & Snyder, 1901

標本 KPM-NI 83840、1 個体、体長 28.8 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網 (図 4E)。

トビハゼ

Periophthalmus modestus Cantor, 1842

標本 KPM-NI 83842、1 個体、体長 39.1 mm、2024 年 10 月 1 日、西なぎさ、手網 (図 4F)。

マハゼ

Acanthogobius flavimanus (Temminck & Schlegel, 1845)

標本 KPM-NI 77329、1 個体、体長 101.2 mm、2022 年 10 月 22 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77371、1 個体、体長 67.2 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93129、1 個体、体長 76.2 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 4G)。

アシシロハゼ

Acanthogobius lactipes (Hilgendorf, 1879)

標本 KPM-NI 77330、1 個体、体長 35.9 mm、2022 年 10 月 22 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77670、1 個体、体長 28.0 mm、2023 年 10 月 12 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 83834、1 個体、体長 46.2 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網 (図 4H)；KPM-NI

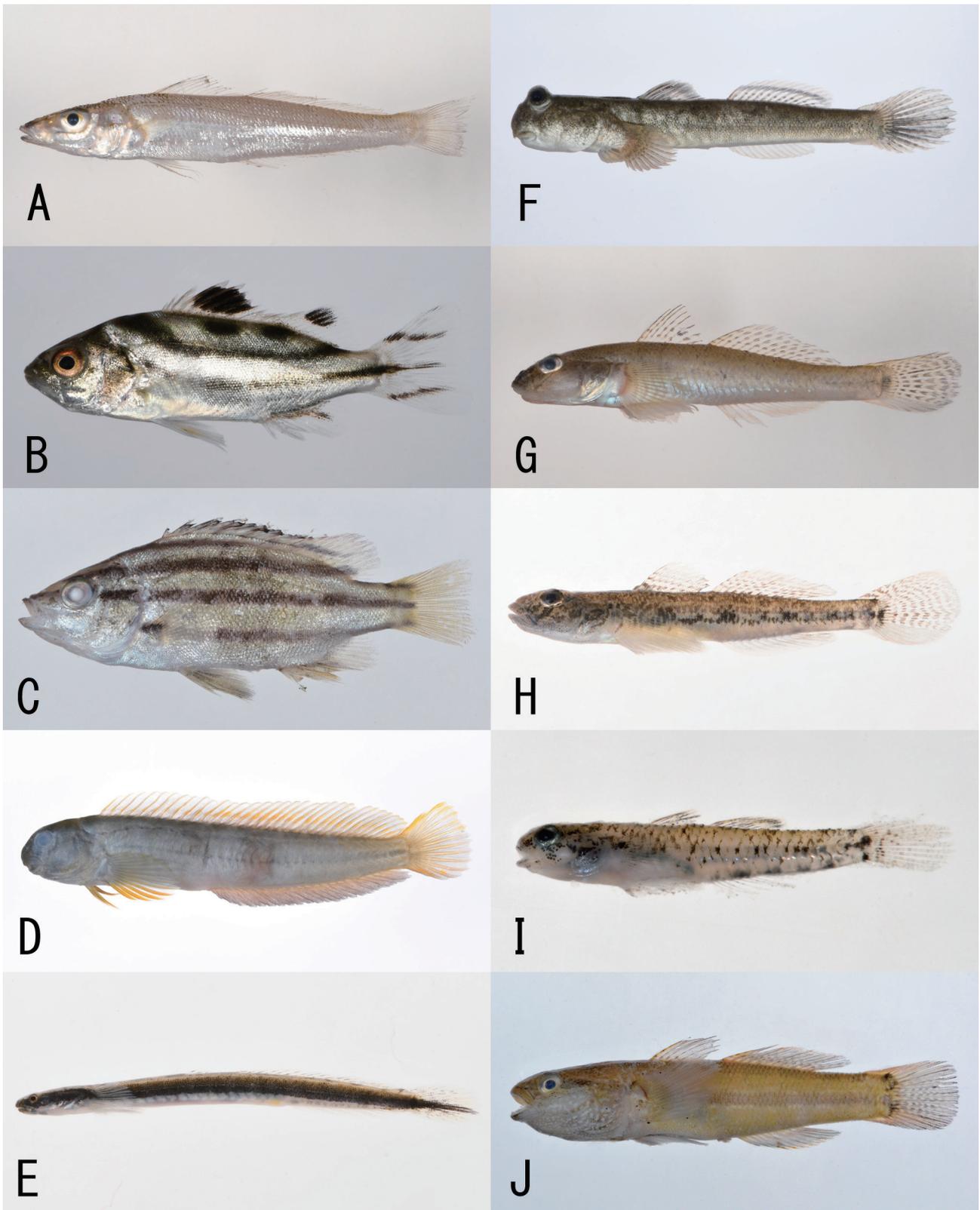


図4. 葛西海浜公園で確認された魚類. A: シロギス *Sillago japonica*, KPM-NI 93127, 体長 91.4 mm; B: コトヒキ *Terapon jarbua*, KPM-NI 83841, 体長 25.7 mm; C: シマイサキ *Rhynchopelates oxyrhynchus*, KPM-NI 77327, 体長 43.2 mm; D: イダテンギンボ *Omobranchus punctatus*, KPM-NI 93133, 体長 54.2 mm; E: ヒモハゼ *Eutaeniichthys gilli*, KPM-NI 83840, 体長 28.8 mm; F: トビハゼ *Periophthalmus modestus*, KPM-NI 83842, 体長 39.1 mm; G: マハゼ *Acanthogobius flavimanus*, KPM-NI 93129, 体長 76.2 mm; H: アシシロハゼ *Acanthogobius lactipes*, KPM-NI 83834, 体長 46.2 mm; I: マサゴハゼ *Pseudogobius masago*, KPM-NI 83844, 体長 13.1 mm; J: シモフリシマハゼ *Tridentiger bifasciatus*, KPM-NI 77369, 体長 40.5 mm.

83835、1 個体、体長 37.4 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網。

マサゴハゼ

Pseudogobius masago (Tomiyama, 1936)

標本 KPM-NI 83843、1 個体、体長 12.7 mm、2024 年 10 月 18 日、東なぎさ、手網；KPM-NI 83844、1 個体、体長 13.1 mm、2024 年 10 月 18 日、東なぎさ、手網 (図 4I)。

シモフリシマハゼ

Tridentiger bifasciatus Steindachner, 1881

標本 KPM-NI 77321、1 個体、体長 41.7 mm、2022 年 8 月 29 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77322、1 個体、体長 41.2 mm、2022 年 8 月 29 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77331、1 個体、体長 52.0 mm、2022 年 10 月 22 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77369、1 個体、体長 40.5 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網 (図 4J)。

ウロハゼ

Glossogobius olivaceus (Temminck & Schlegel, 1845)

標本 KPM-NI 77666、1 個体、体長 66.5 mm、2023 年 10 月 12 日、西なぎさ、小型定置網 (図 5A)。

ツマグロスジハゼ

Acentrogobius sp. 2 sensu Akihito et al., 2013

標本 KPM-NI 77324、1 個体、体長 34.2 mm、2022 年 10 月 11 日、西なぎさ、小型定置網 (図 5B)；KPM-NI 93134、1 個体、体長 21.7 mm、2025 年 10 月 5 日、西なぎさ、手網。

チクゼンハゼ

Gymnogobius uchidai (Takagi, 1957)

標本 KPM-NI 77389、1 個体、体長 19.9 mm、2022 年 7 月 4 日、東なぎさ、手網 (図 5C)；KPM-NI 77390、4 個体、体長 18.4–19.2 mm、2022 年 7 月 4 日、東なぎさ、手網；KPM-NI 83837、1 個体、体長 24.9 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網；KPM-NI 83838、1 個体、体長 26.6 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網；KPM-NI 83839、4 個体、体長 26.3–27.6 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網。

エドハゼ

Gymnogobius macrognathos Bleeker, 1860

標本 KPM-NI 77339、1 個体、体長 36.1 mm、2022 年 10 月 9 日、東なぎさ、手網；KPM-NI 83836、1 個体、

体長 32.2 mm、2024 年 3 月 24 日、西なぎさ、手網 (図 5D)。

カマス科 Sphyraenidae

アカカマス

Sphyraena pinguis Günther, 1874

標本 KPM-NI 77400、1 個体、体長 53.0 mm、2022 年 8 月 29 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93130、1 個体、体長 143.5 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 5E)。

カレイ目 Pleuronectiformes

カレイ科 Pleuronectidae

イシガレイ

Platichthys bicoloratus (Basilewsky, 1855)

標本 KPM-NI 88665、1 個体、体長 35.2 mm、2025 年 3 月 30 日、西なぎさ、投網 (図 5F)。

備考 学名は尼岡 (2016) に従った。

ウシノシタ科 Cynoglossidae

クロウシノシタ

Paraplagusia japonica (Temminck & Schlegel, 1846)

標本 KPM-NI 77405、1 個体、体長 131.6 mm、2021 年 7 月 11 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93131、1 個体、体長 244.0 mm、2025 年 9 月 7 日、西なぎさ、小型定置網 (図 5G)。

フグ目 Tetraodontiformes

ギマ科 Triacanthidae

ギマ

Triacanthus biaculeatus (Bloch, 1786)

標本 KPM-NI 77364、1 個体、体長 31.5 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77365、1 個体、体長 29.4 mm、2022 年 8 月 28 日、西なぎさ、小型定置網 (図 5H)。

フグ科 Tetraodontidae

クサフグ

Takifugu alboplumbeus (Richardson, 1845)

標本 KPM-NI 77332、1 個体、体長 46.0 mm、2022 年

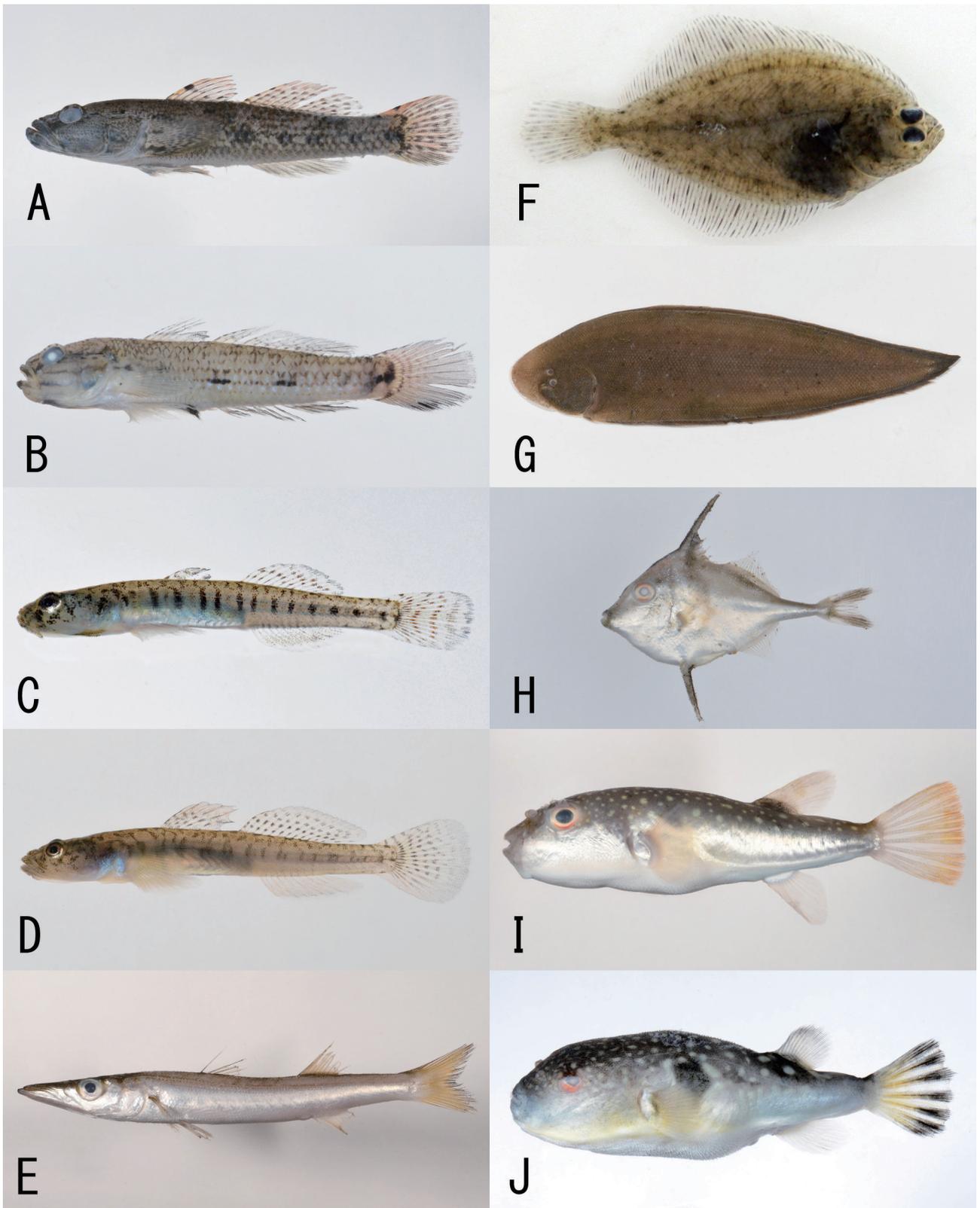


図5. 葛西海浜公園で確認された魚類. A: ウロハゼ *Glossogobius olivaceus*, KPM-NI 77666, 体長 66.5 mm; B: ツマグロスジハゼ *Acentrogobius* sp. 2, KPM-NI 77324, 体長 34.2 mm; C: チクゼンハゼ *Gymnogobius uchidai*, KPM-NI 77389, 体長 19.9 mm; D: エドハゼ *Gymnogobius macrognathos*, KPM-NI 83836, 体長 32.2 mm; E: アカカマス *Sphyaena pinguis*, KPM-NI 93130, 体長 143.5 mm; F: イシガレイ *Platichthys bicoloratus*, KPM-NI 88665, 体長 35.2 mm; G: クロウシノシタ *Paraplagusia japonica*, KPM-NI 93131, 体長 244.0 mm; H: ギマ *Triacanthus biaculeatus*, KPM-NI 77365, 体長 29.4 mm; I: クサフグ *Takifugu alboplumbeus*, KPM-NI 93132, 体長 56.7 mm; J: トラフグ *Takifugu rubripes*, KPM-NI 77404, 体長 56.8 mm.

10月22日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 77366、1個体、体長56.3mm、2022年8月28日、西なぎさ、小型定置網；KPM-NI 93132、1個体、体長56.7mm、2025年9月7日、西なぎさ、小型定置網（図5I）。
備考 学名は松浦（2017）に従った。

トラフグ

Takifugu rubripes (Temminck & Schlegel, 1850)

標本 KPM-NI 77404、1個体、体長56.8mm、2021年7月11日、西なぎさ、小型定置網（図5J）。

謝 辞

調査に協力いただいた富澤勇武氏、齊藤友彦氏、高田翔太氏、佐藤勇気氏、亀野邦央氏、木村成美氏、粟井瑞貴氏、大原庄史氏、吉田祐一氏、関根百悠氏、東邦大学理学部東京湾生態系研究センターの風呂田利夫氏、標本・写真の登録・保管でお世話になった神奈川県立生命の星・地球博物館の瀬能 宏氏、和田英敏氏に感謝の意を表する。

引用文献

藍澤正宏・土居内龍, 2013. カライワシ科. 中坊徹次編, 日本産魚類検索: 全種の同定, 第三版, pp. 233. 東海大学出版会, 秦野.
明仁・坂本勝一・池田祐二・藍澤正宏, 2013. ハゼ亜目. 中坊徹次編, 日本産魚類検索: 全種の同定, 第三版, pp. 1347-1553, 2109-2211. 東海大学出版会, 秦野.
尼岡邦夫, 2016. 日本産ヒラメ・カレイ類. 229 pp. 東海大学出版部, 平塚.
荒山和則, 2011. 東京湾から消えたシラウオ. 東京湾海洋研究委員会編, 東京湾 人と自然のかかわりの再生, pp. 195-198. 恒星社厚生閣, 東京.
江戸川区, online. 水辺環境調査. <https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e086/toshikeikaku/kankyo/johochosa/mizubekankyotyosa.html> (accessed on 2025-October-20).

河野 博監修, 2011. 東京湾の魚類. 374 pp. 平凡社, 東京.
桑原悠宇・土田奈々・元山 崇・河野 博・加納光樹・島田裕至・三森亮介, 2003. 葛西人工渚西浜(東京湾湾奥部)の魚類相. *La mer*, **41** (1): 28-36.
松浦啓一, 2017. 日本産フグ類図鑑. 127 pp. 東海大学出版部, 平塚.
中坊徹次編, 2013. 日本産魚類検索: 全種の同定, 第三版. i-xlix+1-864, i-xxxii+865-1748 & i-xvi+1749-2428 pp. 東海大学出版会, 秦野.
中坊徹次・甲斐嘉晃, 2013. コチ科. 中坊徹次編, 日本産魚類検索: 全種の同定, 第三版, pp. 734-740, 1953-1955. 東海大学出版会, 秦野.
小川悠介・宮崎寧子・市川啓介・河野 博・丸山啓太, 2025. 過去22年間の葛西海浜公園西なぎさ(東京都)における魚類相. *La mer*, **63**(3-4): 123-139.
岡 加奈子, 2021. 東京都初のラムサール条約湿地 葛西海浜公園. 湿地研究, **11**: 89-92.
Sakai, H. & S. Amano, 2014. A new subspecies of anadromous Far Eastern dace, *Tribolodon brandtii maruta* subsp. nov. (Teleostei, Cyprinidae) from Japan. *Bulletin of the National Museum of Nature and Science Series A (Zoology)*, **40**(4): 219-229.
酒井 卓・瀬能 宏・加納光樹, 2018. 東京湾におけるガンテンイシヨウジ *Hippichthys penicillus* の採集記録と北限個体群の確立の可能性. 日本生物地理学会会報, **72**: 5-10.
指田 穰・宮内康子・竹山佳奈・長谷川 智・鳥羽幸太郎・田中浩輝・丸山啓太・風呂田利夫, 2024. 東京湾で約60年ぶりに確認されたシラウオ. 魚類学雑誌, **71** (2): 215-227.
東京都環境局, online. 海域生物調査結果. https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/water/tokyo_bay/creature/aquatic_creature (accessed on 2025-October-20).
内田大貴・川口貴光, 2024. 東京都足立区で確認されたカライワシ(カライワシ科)の採集記録. *Niche Life*, **12**: 40-42.
山口敦子, 2018. アカエイ科. 中坊徹次編・監修, 小学館の図鑑Z 日本魚類館, pp. 53-55. 小学館, 東京.
山根武士・岸田宗範・原口 泉・阿部 礼・大藤三矢子・河野 博・加納光樹, 2004. 東京湾内湾の人工海浜2地点(葛西臨海公園と八景島の公園)の仔稚魚相. *La mer*, **42** (1): 35-42.

荒尾一樹：葛西海浜公園パートナーズ

(受領 2025 年 10 月 31 日；受理 2026 年 1 月 6 日)